

地域の中へ
佐久で在宅医療を
ともに学ぼう！

佐久総合病院 在宅医療専門医養成プログラム 研修医師募集

プログラム概要

- 名称：
「JA長野厚生連佐久総合病院在宅医養成プログラム」
- 取得できる専門医資格：
(一社)日本在宅医療連合学会 在宅医療専門医
- 定員：
2名(医師6年目以上で専攻医研修を修了した者)
- 研修期間：1年間(4月～翌3月)
- 主な研修施設：佐久総合病院附属小海診療所 他
- 指導医・プログラム責任者：
小林 和之〔南牧村診療所 所長・佐久総合病院小海分院 診療部長〕
佐久総合病院総合診療科 医師
- その他詳細については、別紙「研修プログラム・研修施設申請書」も併せてご覧ください。

研修のキーワード

- 在宅診療と入院診療を同時に経験できるシームレスな研修
- 佐久病院グループ内の2次-3次医療機関との、双方向の充実した連携システム
- 家庭医療・在宅医療に関連する幅広い勉強会
(Common-disease 勉強会、家庭医療勉強会、
診療所医療・在宅医療研究会 など)
- 戦後からつづく出張診療の長い歴史と多職種連携の文化

お申し込み・問い合わせ

- 担当：小林 和之
- 申込・問い合わせ先：kobakoba0405@gmail.com

在宅から入院まで シームレスな研修

- JA長野厚生連佐久総合病院は、長野県東部の医療を担う病院グループであり、佐久総合病院(本院)、佐久医療センター、小海分院の3つの病院から構成されています。
- 本院は、総合診療科などが協力し、初診・継続外来や入院診療を行う地域に密着した病院で、佐久医療センターは、高度専門医療に特化した紹介型の病院です。小海分院は、南佐久郡南部地域の5か町村(小海町・南牧村・北相木村・南相木村・川上村)において、唯一、入院病床(99床)および救急外来を持つ病院として、地域の医療ニーズの多くを担っています。
- 当院は、小海町に附属診療所を有し、南部4か村の国保診療所へ医師派遣を行なっています。これら佐久病院グループの病院と診療所群の連携によって、在宅から入院へのシームレスな研修を行えることが魅力です。
- 本プログラムでは、本院地域ケア科ならびに小海診療所、川上村・南牧村診療所での在宅医療に携わり、同時に小海分院での入院診療にも対応することができます。

佐久病院グループの 施設間連携

- 佐久病院グループでは、同一の電子カルテを使用しており、施設間で患者情報が共有できます。また各診療所群とは、地域医療連携ネットワークサービス「ID-Link®」を利用し、双方のカルテ閲覧が可能となっています。
- 院内イントラネットを用い、各診療所においても佐久病院グループの情報掲示板や院内メールを利用することができ、各科専門医とのコミュニケーションが可能です。また、各診療所や院外での勤務時でも、業務専用携帯電話「オフィスリンク®」を用いて、佐久病院グループの各科専門医や多職種スタッフと直通電話ができ、相談や紹介などをタイムリーに行うことが可能です。

在宅医療や地域ケアの広がりを佐久総合病院の実践のなかで
学んでみませんか？ ご応募お待ちしております！